



12月新着本案内

2024年12月号
瀬木学園図書館



『現代人のための読書入門』印南敦史著
本が売れない、読書人口の減少などと言われる現代ですが、本当にそうなのか？目を向けるべきは、他のところにはないか？稀代の読書家が問い直します。(019/I)



●『問いからはじめる発達心理学』
坂上裕子ほか著
新しい時代を踏まえた発達心理学の入門書です。心の発達のメカニズムとその多様性にふれてみましょう。(143/Sa28)



●『宗教・カルト・法』島菌進ほか著
宗教とカルトの境界線、宗教は法で規制できるかなどを、13人の識者が徹底討論します。宗教リテラシーを高めるために必要なことも考えます。(160.4/Sh45)

★海外ガイドブック「地球の歩き方」シリーズ★

『北京 2025-26』(290.93/チ/2025-26)
『ロンドン 2025-26』(290.93/チ/2025-26)
『シドニー&メルボルン 2025-26』(290.93/チ/2025-26)
『シンガポール 2025-26』(290.93/チ/2025-26)



『公務員をめざす人の本 '26年版』
コンデックス情報研究所編著
公務員の種類と仕事内容、採用後の給与や福利厚生、受験資格、試験難易度などノウハウが詰まった1冊です。(317.3/コ/2026)



●『大学生からみるライフコースの社会学』
中西啓喜ほか編著
現代の日本社会の様々なリスクを理解するとともに、ライフコースの問題を生き抜くための教科書です。(361/N38)



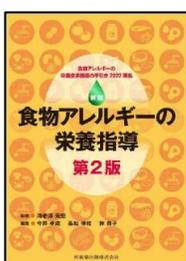
『心理的虐待』姫野桂著
身体的虐待やネグレクトだけでなく、心理的虐待が急増しています。心理的虐待の体験談や、脳科学的にみた影響などを著者が徹底取材しています。(367.6/ヒ)



『入門・食育実践集』藤本勇二編著
教科と関連した食育事例が28例載っています。具体的な授業のイメージがわく構成です。指導案に沿った「本時の目標」「食育の視点」「指導計画」も示しています。(374.97/フ)



『人体ではたらく細胞のすべて』
体の中には外見も役割も異なる様々な細胞があります。その細胞を美しいイラストや顕微鏡写真とともに、わかりやすく紹介しています。(463/ジ)



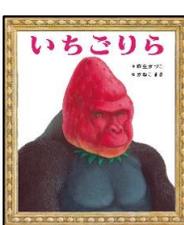
『新版食物アレルギーの栄養指導』
今井孝成,高松伸枝,林典子編集
「食物アレルギー診療ガイドライン2021」、「食物アレルギーの栄養食事指導の手引き2022」に準拠した内容です。(493.14/I)



『お酒・たばこ(10代からのヘルスリテラシー)』
松本俊彦監修
シリーズ第2巻が入りました。お酒やたばこの心身への影響、依存度の危険などを解説しています。(498/マ/2)



『☆栄養士のれしぴ☆の一生使える副菜150』
☆栄養士のれしぴ☆著
家にある食材ですぐに作れる副菜レシピ集です。主菜に何を合わせよう？副菜の味つけがいつも同じ、そんな人におすすめ！(596/エ)



『いちごりら』麻生かつこ作/かねこまき絵
リズムカルな展開と面白いイラストで、見れば見るほどハマります。ことばあそびの絵本です。(726.6/アソ)



●『80歳、まだ走れる』
リチャード・アスクウィズ著/栗木さつき訳
絶望から希望へと向かう一人の男の記録です。高齢になっても、楽しく健康的に走り続けられると証明しています。(782/A91)



●『思い通りに速く書ける人の文章の
スゴ技BEST100』山口拓朗著
文章力に自信のない人は読んでください。図解つきで優しく「文章のスゴ技」を解説しています。(816/Y24)

書名の前に●がついている本は分館に置いています。(●がない本は本館に置いています。)